

所属プロジェクト	ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウェアから開発する -
担当教員名	三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二
氏名	田澤卓也
学籍番号	1018225
クラス	H
現時点における学習目標は何ですか。(複数回答可)	プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発表(含むポスターの作成)方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法;
プロジェクト学習を通じて習得したい事柄を選んでください。	技術・知識の応用方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法
上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。	
上記の目標達成のために、どのようなことを行う必要があると考えますか。(自由記述 200 文字以上)	プロジェクトの目的・課題をしっかりと意識すること、ロボットをつくるにはなにをしたらよいのか考え、メンバーの間で知識考えをよく共有すること。
グループメンバーと協働することにより、課題を見出し、解決できる活動を成功させるために必要な努力をする自信がある	できない まあまあできる
証拠に基づいて意見を述べることができる	あまりできない
自分で行った結果に対して責任を持つことができる	あまりできない
収集した情報を体系的に整理し、活用することができる	できない

さまざまなコミュニケーションの場面において、
他者の話を注意深く、
忍耐強く、誠実に聞き、
正しく理解できる

活動の中で壁に直面したり、競争のプレッシャーがあっても、目標の
達成に向けてやり抜く
ことができる

読み手や目的に合わせて、正確にわかりや
すい文章を書くことがで
きる

自分とは異なる意見が
提示された際、冷静に
分析し、自分の考え方を
再考したり修正したり
できる

情報を調査・整理・評
価・伝達・共有する手段
として ICT を利用できる

グループのメンバーの
状況を理解し、支援す
る

どのような状況におい
ても意欲的に活動に取
り組むことができる

さまざまな情報源から
必要な情報を効率的に
探すことができる

プライバシーや文化の
差異に配慮して、責任
をもって注意深くインタ

ーネット環境を利用できる

守秘業務、プライバシー

一、知的所有権に配慮しながら、身近な問題を解決するために、正確かつ創造的に ICT を利用できる

他人に関心を寄せ、他人を尊重することができない

グループが目指す成果に到達するために優先順位をつけ、計画を立て、運営できない

正しい文法・語彙を使って話したり、書いたりできない

社会で一般に容認・推進されている行動規範にしたがって行動できる

他者を信頼し、共感することができるあまりできない

活動を粘り強く行うために必要な集中力がない

情報を批判的かつ入念に検討し、評価できる

所属プロジェクト ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウェアから開発する -

担当教員名 三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二

氏名 田澤卓也

学籍番号 1018225

クラス H

現時点における学習目標は何ですか。(複数回答可)

プロジェクト学習を通じて習得したい事柄を選んでください。

上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。

プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発表(含むポスターの作成)方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法

上記の目標達成のために、どのようなことを行う必要があると考えますか。(自由記述 200 文字以上)

ロボットをゼロから作るうえで必要な知識、どのような工程で何から取り組めばいいのかメンバーの間で考えを共有して、先生にアドバイスをもらいながら、積極的に学習に努めること。ロボットに実装したい機能のアイデア出しを行うこと。お互いにまた、プロジェクト全体の目的・目標を意識しながら、グループにおける作業の計画を立てて、役割を分担する。さらに、進捗を確認しながら互いを評価し合って効率よく学習・作業を進めることが必要である。プロジェクトの目的・課題をしっかりと意識すること、ロボットをつくるにはなにをしたらよいのか考え、メンバーの間で知識考えをよく共有すること。

グループメンバーと協

働することにより、課題
を見出し、解決できる

活動を成功させるため

に必要な努力をする自信がある

証拠に基づいて意見を
述べることができる

自分で行った結果に対して責任を持つことができる

収集した情報を体系的
に整理し、活用することができる

できない

まあまあできる

あまりできない

あまりできない

できない

さまざまなコミュニケーションの場面において、
他者の話を注意深く、
忍耐強く、誠実に聞き、
正しく理解できる

活動の中で壁に直面し
たり、競争のプレッシャ
ーがあっても、目標の
達成に向けてやり抜く
ことができる

読み手や目的に合わ
せて、正確にわかりや
すい文章を書くことが
できる

自分とは異なる意見が
提示された際、冷静に
分析し、自分の考え方
を再考したり修正したり
できる

情報を調査・整理・評
価・伝達・共有する手段
として ICT を利用できる

グループのメンバーの
状況を理解し、支援す
ることができる

どのような状況におい
ても意欲的に活動に取
り組むことができる

さまざまな情報源から
必要な情報を効率的に
探すことができる

プライバシーや文化の
差異に配慮して、責任
をもって注意深くインタ

ーネット環境を利用できる

守秘業務、プライバシー

一、知的所有権に配慮しながら、身近な問題を解決するために、正確かつ創造的に ICT を利用できる

他人に関心を寄せ、他人を尊重することができない

グループが目指す成果に到達するために優先順位をつけ、計画を立て、運営できない

正しい文法・語彙を使って話したり、書いたりできない

社会で一般に容認・推進されている行動規範にしたがって行動できる

他者を信頼し、共感することができるあまりできない

活動を粘り強く行うために必要な集中力がない

情報を批判的かつ入念に検討し、評価できる

所属プロジェクト ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウェアから開発する -

担当教員名 三上貞芳, 高橋信行, 鈴木昭二

氏名 田澤卓也

学籍番号 1018225

クラス H

現時点における学習目

標は何ですか。(複数回答可) プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発表(含むポスターの作成)方法; 学生同士でのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法を選んでください。

上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください。

ロボットをゼロから作るうえで必要な知識、どのような工程で何から取り組めばいいのかメンバーの間で考えを共有して、先生にアドバイスをもらいながら、積極的に学習に努めること。ロボットに実装したい機能のアイデア出しを行うことに、どのようなことを行う必要があると考えますか。(自由記述 200 文字以上)

とお互いにまた、プロジェクト全体の目的・目標を意識しながら、グループにおける作業の計画を立てて、役割を分担する。さらに、進捗を確認しながら互いを評価し合って効率よく学習・作業を進めることが必要である。プロジェクトの目的・課題をしっかりと意識すること、ロボットをつくるにはなにをしたらよいのか考え、メンバーの間で知識考えをよく共有すること。

グループメンバーと協

働することにより、課題を見出し、解決できる

活動を成功させるため

に必要な努力をする自信がある

証拠に基づいて意見を述べることができる

自分で行った結果に対して責任を持つことができる

収集した情報を体系的に整理し、活用することができる

まあまあできる

まあまあできる

あまりできない

あまりできない

あまりできない

さまざまなコミュニケーションの場面において、
他者の話を注意深く、あまりできない
忍耐強く、誠実に聞き、
正しく理解できる

活動の中で壁に直面し
たり、競争のプレッシャーがあっても、目標の
達成に向けてやり抜く
ことができる

読み手や目的に合わせ、正確にわかりや
すい文章を書くことがで
きる
まあまあできる

自分とは異なる意見が
提示された際、冷静に
分析し、自分の考え方を
再考したり修正したり
できる
あまりできない

情報を調査・整理・評
価・伝達・共有する手段
として ICT を利用できる
できる

グループのメンバーの
状況を理解し、支援す
る
まあまあできる

どのような状況におい
ても意欲的に活動に取
り組むことができる
あまりできない

さまざまな情報源から
必要な情報を効率的に
探すことができる
まあまあできる

プライバシーや文化の
差異に配慮して、責任
をもって注意深くインタ
あまりできない

ーネット環境を利用できる

守秘業務、プライバシー

一、知的所有権に配慮

しながら、身近な問題を
解決するために、正確
かつ創造的に ICT を利
用できる

他人に関心を寄せ、他

人を尊重することがで
きる

グループが目指す成果

に到達するために優先
順位をつけ、計画を立
て、運営できる

正しい文法・語彙を使っ

て話したり、書いたりで
きる

社会で一般に容認・推

進されている行動規範
にしたがって行動でき
る

他者を信頼し、共感す
ることができる

あまりできない

活動を粘り強く行うた
めに必要な集中力がある

あまりできない

情報を批判的かつ入念
に検討し、評価できる

まあまあできる